

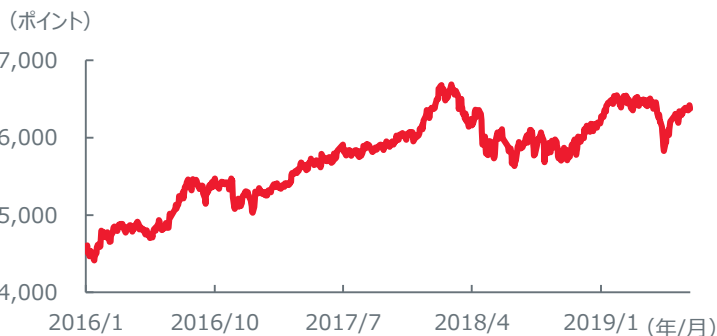
Indonesia Weekly

2019年7月16日



(対象期間：2019/7/8～2019/7/12)

【株式市場】 ジャカルタ総合指数の推移 (2016年1月4日～2019年7月12日)

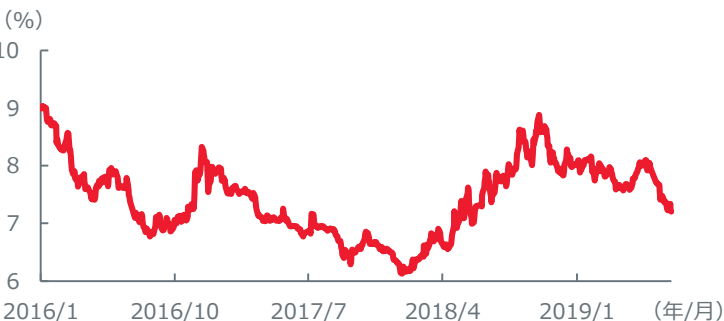


【株式市場】

週初は前週末の好調な雇用統計を受けて、米国の利下げ期待が後退したことからインドネシア株式市場は下落しました。しかし、パウエル米連邦準備制度理事会（FRB）議長が米国経済の下方リスクを強調し、早ければ今月末に利下げをする用意があることを示唆したことから、上昇に転じました。しかし、週後半には、新規の材料が乏しい中、利益確定売りに押され反落となりました。

2019/7/5	2019/7/12	変化率
6,373.48	6,373.35	-0.00%

【債券市場】 インドネシア本国通貨建て10年国債利回りの推移 (2016年1月1日～2019年7月12日)

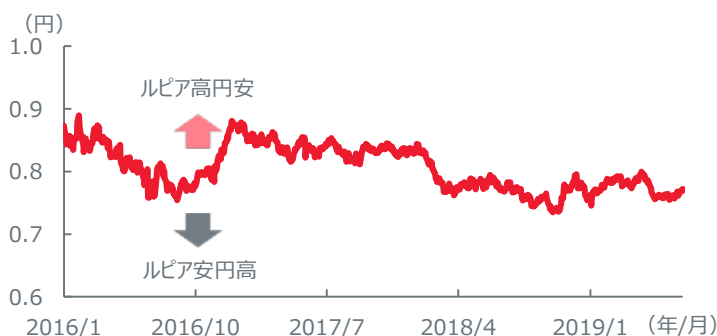


【債券市場】

週初は良好な米雇用統計を受け、米利下げ期待が後退したことから、インドネシア10年国債利回りは上昇（価格は低下）して始めました。長期債を中心に国内投資家からの利益確定の売りが見られ、利回りは上昇しました。しかし、パウエルFRB議長の利下げに前向きな発言を受け、一転して利回りは低下しました。

2019/7/5	2019/7/12	変化幅
7.228	7.205	-0.023

【為替市場】 インドネシアルピアの対円レートの推移 (2016年1月1日～2019年7月12日)



【為替市場】

ルピアは前週末比、対米ドル、対円ともに上昇しました。週の前半は米国金利の上昇にもかかわらず、ルピアは小動きとなりましたが、パウエル氏の議会証言を受けて米ドルが全面安となったことから、ルピアも上昇しました。その後、12日にジョコ大統領が新たな景気刺激策として、法人税の減税や労働法改革を計画していることを明らかにし、さらに上昇しました。

2019/7/5	2019/7/12	変化率
0.7658	0.7721	+0.82%

100インドネシアルピアの対円レート

出所：グラフおよび表はBloomberg L.P.のデータに基づきイーストスプリング・インベストメンツ作成。

<当資料に関してご留意いただきたい事項> ※当資料は、イーストスプリング・インベストメンツ株式会社が、情報提供を目的として作成した資料であり、金融商品取引法に基づく開示資料ではありません。また、特定の金融商品の勧誘・販売等を目的とした販売用資料ではありません。※当資料は、信頼できると判断された情報等をもとに作成していますが、必ずしもその正確性、完全性を保証するものではありません。※当資料の内容は作成日時点のものであり、当社の見解および予想に基づく将来の見通しが含まれることがありますが、将来予告なく変更されることがあります。また、将来の市場環境の変動等を保証するものではありません。※当資料で使用しているグラフ、パフォーマンス等は参考データをご提供する目的で作成したものです。数値等の内容は過去の実績や将来の予測を示したものであり、将来の運用成果を保証するものではありません。※当社による事前の書面による同意無く、本資料の全部またはその一部を複製・転用並びに配布することはご遠慮ください。

イーストスプリング・インベストメンツ株式会社

金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第379号／加入協会 一般社団法人投資信託協会、一般社団法人日本投資顧問業協会

英国ブルーデンシャルは、イーストスプリング・インベストメンツ株式会社の最終親会社です。最終親会社およびそのグループ会社は主に米国で事業を展開しているブルーデンシャル・フィナンシャル社とは関係がありません。

英国ブルーデンシャル・グループ